

支部研究部 2019 年度活動方針

研究部長 楠橋 佐利（豊能町立吉川小学校）

1. 研究テーマと活動方針

(1) テーマ 「子どもも教師もやりたくなる授業づくり」

2019 年度の研究部のテーマ「子どもも教師もやりたくなる授業づくり」は、2 年目に突入し、部員 6 名（研究局員も含めば 8 名）でのスタートとなった。昨年度より、研究部メンバーが若返り「いかに実践を積み上げるか」が大きな課題となった。

(2) 方針

- ① 研究部員による実践づくりをすすめる。
- ② 実践の検討を部内で行う中で、研究の視点や討議の柱を立てていく。
- ③ 研究部例会に実践提案・報告をし、検討・討議を行う。

上記のテーマでの活動 2 年目になる。昨年度は、研究部のメンバーが若返り「いかに実践を積み上げるか」が大きな課題となった。そこで、担当する子どもたちの「実態」や教師の「授業づくり」を視野に入れ「自らがやってみたい実践」に取り組む。さらに、部員がそれを支える。というコンセプトで 1 年間活動し、研究部から 4 本の実践報告が出され、それを支部研究例会で報告・検討することが

できた。これらの例会により実践提案者も例会参加者も、目の前の実践をもとに話を進めることができ、例会自体も「実践を軸とした話し合い」で盛り上がり、得るものも大きかったと考える。また、昨年度の「2 年生の鉄棒」「5 年生のフラッグフットボール」の 2 本の実践は、支部大会や全国大会でも提案された。今年度もこのテーマのもとに、部員それぞれが実践を行い、①実践提案、②途中経過報告及び今後の検討、③実践結果報告等を研究部内で行い、支部研究例会に備えるという形式をとりたい。今年度は、実践を行うにあたって、前年度よりも具体的な資料の提示などの準備や検討の切り口を具体的に提示できるような活動になれば、と考える。

2. 活動内容

(1) 支部三局会議で研究部会議を行う。
(研究局との連携を取りながら)

① 当面の日程

9 月（本日）……やってみたい実践、やり始めた実践報告

10 月……実践骨子提案、実践経過報告、検討、11 月例会報告対象実践決定&準備

11 月……実践経過報告、検討、11 月例会準備

12 月……11 月例会振り返り（中

間総括)、今後の方針決定

1~2月・・・2月例会準備、支部大会、全国大会に向けて

3~6月・・・6月例会に向けて、総括等

(2) 実践づくり(実践提案、途中経過報告、結果報告)を行い、研究部で検討する。

- ① 研究部員 1人1実践を行うことを目標とする。
- ② 実践教材についての研究・学習(予備知識も含めて)を具体化するために、先行実践を積極的に活用する。(そのための情報収集)

(3) 研究部例会を実施し、その中での実践報告(途中経過報告でもよい)を行う。

第1回 11月9日(土)

第2回 2月29日(土)

第3回 6月13日(土)

実質、月1回の会議では、研究・検討に限界があるため、支部研究例会を検討の場として有意義に使う。その検討のために必要な準備を行う。

3. 研究部員(活動メンバー)

研究部長	楠橋 佐利
副部長	大西 朱夏、中村 俊介
学習・連携	安武 一雄
部員	菅 耕史、笹田 哲平

1. 実際の活動(コロナ禍における変更含)

コロナ禍の中の1年であったため、大幅に予定を変更することとなった。端的に言えば2回目の支部例会の予定であった2月29日は延期となり、ずれ込むこととなった。しかし、実践の方針は、次のように決定していた。

第1回 支部(研究部担当)例会

①4年生のラグビー実践…楠橋佐利

②支援学級における跳び箱を中心とした実践…笹田哲平

第2回 支部(研究部担当)例会

①3年生のフラッグフットボール実践
…中村俊介

②5年生の跳び箱実践…窪田浩尚

2月29日 → 6月13日(土)に変更

第3回 支部(研究部担当)例会

「運動会を創る」

①研究部アンケートより

②コロナ禍における運動会実践

…岨賢二(兵庫支部)

6月13日 → 10月31日(2020年度)

※特に、第3回の例会は、同志会大阪支部における2020年度に繰り越し、同じように繰り越した支部大会(豊中大会)につなげるための例会として位置付けた。しかし、計画そのものは2019年度のものであったため、2019年度の実践として報告することとする。